

わらべ保育室だより

《発行》

庄原市病児病後児保育施設 わらべ保育室
庄原市西本町2丁目12-9
0824-74-6770
(一社)里山こども未来会議
庄原市西本町2丁目8-11
0824-74-6636
庄原市 児童福祉課 あんしん支援係
0824-73-0051

令和7年度 秋号

まだまだ残暑は続いていますが、朝夕の心地よい風に秋の気配を感じます。
6～8月のわらべ保育室では、咽頭炎、ウイルス性胃腸炎、下痢症、溶連菌感染症、
感冒など、季節に関係なくいろいろな感染症での利用がありました。
夏の疲れと季節の変わり目で体調を崩しやすい時期です。
早めの休息や十分な睡眠を心がけて、元気に過ごしたいですね。



◆保育のひとコマ◆

『だるまさん』シリーズ

泣く子も笑う
赤ちゃん人気 NO.1♪



病気のお子さんが体を休めつつ、楽しく過ごせる遊びの一つに絵本があります。
わらべ保育室でも、体調が優れない時は、布団に横になって絵本を見たり、体が元気な時には、絵本を見ながら歌ったりと、体調に合わせて絵本を楽しんでいます。
わらべ保育室で子どもたちに人気がある絵本をご紹介します。

『ミッケ!』

大人も本気!
集中力が鍛えられます。



『アンパンマンといっしょに てあそびうたえほん』

知っている歌に合わせて
一緒にてあそびを。



『898 ぴきせいぞろい! ポケモン大図鑑 上・下』

ポケモン大図鑑を見ながらぬり絵
をしたり、会話が弾みます。



ポケモンのぬり絵を
しようとお手本探し。
“どこかなあ…”

先日、浦上奨学会様より絵本を寄贈
していただきました。
赤ちゃんから小学生のこどもたちまで
楽しめる絵本や図鑑が充実しました。



粉薬を飲ませる時、袋の中に薬が残ってしまいます。
スムーズに飲ませる良い方法がありますか？



薬の分包紙の開け方のコツを知ると、飲ませ方が楽になります。

- 分包紙を斜めにして、薬を一方に寄せておく。(図①)
- 薬を寄せた側の上部を斜めに切る。(図②)
- 口の近くまで持っていき、薬を口に入れる。
(薬の量が多ければ数回に分ける)

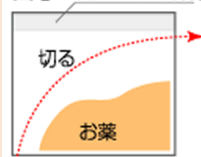
この方法だと、袋の隅に薬が残らず、スムーズに薬を口の中に入れることができます。スプーンに移す時もこぼれにくいです。

がんばって薬を飲めた時はたくさん褒めて、
「飲めた！」「次も飲んでみよう！」という気持ちが
育つようにしていきたいですね。

図①



図② 留めてある部分



👉 こちらから飲ませる

オイルタイマーが大人気！

砂時計のオイルバージョンで、液体が
ポタポタと落ちる様子を楽しむアイテムです。
とってもリラックスできて、年齢問わず
子どもたちに大人気。
手に持ってじーっと眺めたり、お昼寝の時
一緒にお布団に入ったり…。
ゆっくり体を休めるのにも
一役買っています。



わらべ保育室を 利用された方から…

久々の発熱のため、利用させて頂きました。
朝は緊張した様子で行った息子でしたが、
先生方の温かく家庭的な雰囲気の中、すぐに
慣れて帰る頃にはのびのび過ごしていました。
すっかり体調も回復していましたが
「明日も来たい！」と言うくらい楽しかったようです。
急な利用にも関わらず、笑顔で出迎えてくださる
先生方のおかげで安心して預けることができました。
(4歳4ヶ月男の子のお母さん)



わらべ保育室入口はこちら

庄原市病児病後児保育施設

● わらべ保育室 ●

庄原市西本町 2 丁目 12 番 9 号

TEL 0824-74-6770

開所時間 : 月～金曜日 8:00～18:00
(祝日・年末年始を除く)

里山子ども未来会議ホームページ ▶

わらべ保育室の利用手順や保育看護の様子などご覧ください

